SketchUp 評価版の開始方法

SketchUp は 7 日間、無料で評価版（トライアル）をお試しいただけます。この記事では、目的に合った評価版の選び方と開始方法をご案内します。

まだ SketchUp をインストールしていない場合は、以下のページから手続きをしてインストールをお願いします。
https://www.alphacox.com/company/2027_download/

始める前に確認すること

評価版を開始するには、次の 3 点が必要です。

1. **Trimble アカウントを作成済みであること。** 手順を始める前に、あらかじめ作成しておいてください。
2. **SketchUp が最新バージョンであること。** 評価版は最新バージョンでのみ利用できます。
3. **過去のバージョンで評価版を使ったことがないこと。** 使用したことがある場合、評価版は利用できない場合があります。

Pro と Studio、どちらを選ぶ？

次の 3 つの機能を使う予定があるなら Studio、なければ Pro の評価版を選んでください。

SketchUp Pro のサブスクリプションでは、この 3 つを**利用できません**。

※以下の機能は Windows のみとなります。Mac には対応しておりません。

Scan Essentials
Revit Importer
V-Ray for SketchUp

SketchUp には Pro のほかに、SketchUp Studio、SketchUp Pro Advanced Workflows、SketchUp Pro Scan などのサブスクリプションプランがあり、プランによって使える機能が異なります。各プランの違いは製品比較表をご覧ください。

次の表から、ご自分に当てはまる行の右端の項目に進んでください。

こんなとき	選ぶ評価版	進む項目
Pro の機能だけ試したい	SketchUp Pro	手順 A
V-Ray など、Pro では使えない 3 つの機能を試したい	SketchUp Studio	手順 B
Pro の評価版を始めたが、Studio の機能も試したくなった	Pro から Studio に切り替え	手順 C
「最新バージョンにアップデートしてください」と表示された	—	困ったときは

手順 A：SketchUp Pro の評価版を開始する

Pro の機能だけをお試しになる場合の手順です。全 7 ステップです。

1. SketchUp をインストールして起動し、Trimble アカウントでサインインします。
   「SketchUp にようこそ」ウィンドウが表示されたら、「**試用を開始**」をクリックします。



2. ブラウザで Web ページが開きます。開かない場合は、SketchUp Pro の評価版ページを開いてください。

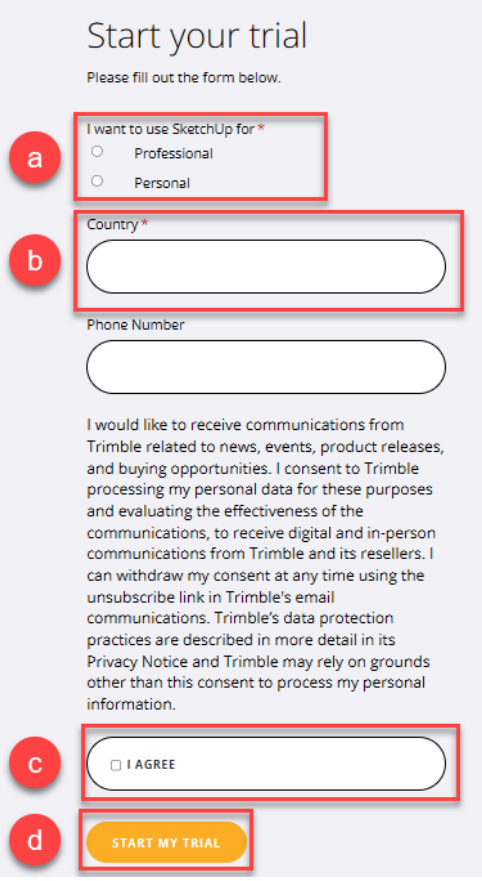
3. ページ内の「**無料トライアルを開始**」（START FREE TRIAL）をクリックします。



4. ページ内の「サインイン」ボタンをクリックし、作成済みの Trimble アカウントでサインインします。この画面が表示されない場合は、ステップ 5 に進みます。



5. 入力画面で、次の 4 点を設定します。
    a. 利用区分を選びます。**Professional**（仕事・業務）は会社名の入力が必要です。**Personal**（個人・趣味）は会社名の入力は不要です。
    b. 国（Country）で **JAPAN** を選びます。プルダウンを開いた状態でキーボード（半角英数）の「J」を押すと、「JAPAN」付近に素早く移動できます。
    c. 画面内のチェックボックスにチェックを入れます。
    d. 「**START MY TRIAL**」をクリックします。



6. 「トライアルが開始されました」の画面が表示されたら、評価版を利用できる状態です。
7. 「SketchUp へようこそ」の画面を確認し、試用を開始します。

以上で評価版を利用できるかどうか、ご確認ください。

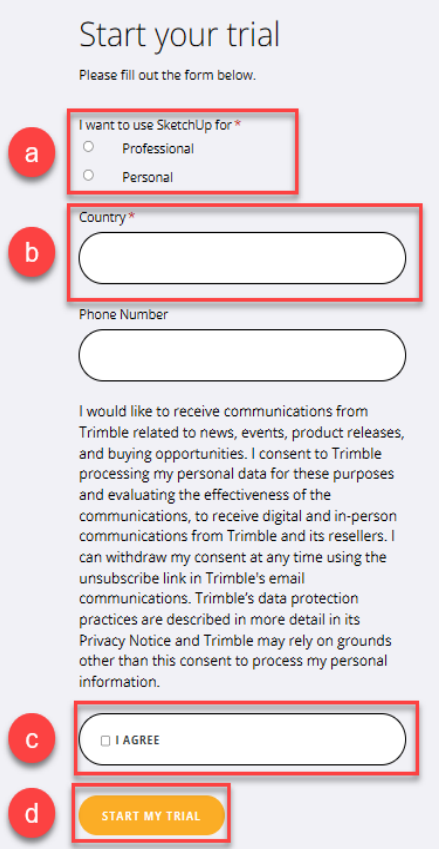
手順 B：SketchUp Studio の評価版を開始する

V-Ray for SketchUp、Scan Essentials、Revit Importer を試す場合は、Studio の評価版に登録します。Pro の手順との違いは、最初の「SketchUp にようこそ」ウィンドウで「試用を開始」を押さないことです。

1. SketchUp を起動し、Trimble アカウントでサインインします。「SketchUp にようこそ」ウィンドウが表示されたら、**「試用を開始」をクリックせずに、ウィンドウを閉じます。**
2. ブラウザで SketchUp Studio の評価版ページを開きます。
3. ページ内の「サインイン」ボタンをクリックし、作成済みの Trimble アカウントでサインインします。この画面が表示されない場合は、ステップ 4 に進みます。



4. 入力画面で、次の 4 点を設定します。（入力内容は Pro と同じです）
    a. 利用区分を選びます。**Professional**（仕事・業務）は会社名の入力が必要です。**Personal**（個人・趣味）は会社名の入力は不要です。
    b. 国で **JAPAN** を選びます。プルダウンを開いた状態でキーボード（半角英数）の「J」を押すと、「JAPAN」付近に素早く移動できます。
    c. 画面内のチェックボックスにチェックを入れます。
    d. 「**START MY TRIAL**」をクリックします。



5. 「トライアルが開始されました」の画面が表示されたら、Studio の評価版を利用できる状態です。
6. SketchUp を起動して、動作をご確認ください。

手順 C：Pro の評価版から Studio の評価版に切り替える

Pro の評価版では Studio の機能を使えません。該当する機能を使おうとすると、次のダイアログが表示されます。

使おうとした機能	ダイアログのボタン	ダイアログの閉じ方
Revit インポーター Scan Essentials	アップグレード／SketchUp 体験版をアクティベート／キャンセル	「キャンセル」をクリック

ダイアログ内の申し込みボタンは使わず、次の手順で Studio の評価版に登録してください。

1. 上の表のとおりにダイアログを閉じます。
2. ブラウザで SketchUp Studio の評価版ページを開きます。
3. 「手順 B」のステップ 3 以降を実施します。

困ったときは

「最新のバージョンにアップデートしてください」と表示された

SketchUp が最新バージョンではない場合、次のメッセージが表示されます。

> 評価版を継続利用するには、最新のバージョンにアップデートしてください。評価版の利用に際してこのバージョンは利用できなくなりました。利用を続けるには最新のバージョンにアップデートしてください。

「今すぐ更新」をクリックするか、SketchUp のダウンロードページから最新バージョンをインストールしてください。

Web ページが表示されない

評価版のページが自動で開かない場合は、次のリンクから直接開いてください。

- Pro の評価版：https://sketchup.trimble.com/ja-jp/try-sketchup
- Studio の評価版：https://sketchup.trimble.com/ja-jp/products/sketchup-studio/trial

評価版を開始できない

「始める前に確認すること」の 3 点（Trimble アカウント、最新バージョン、過去に評価版を使っていないこと）を、もう一度ご確認ください。過去のバージョンで評価版を使ったことがある場合、評価版は利用できない場合があります。